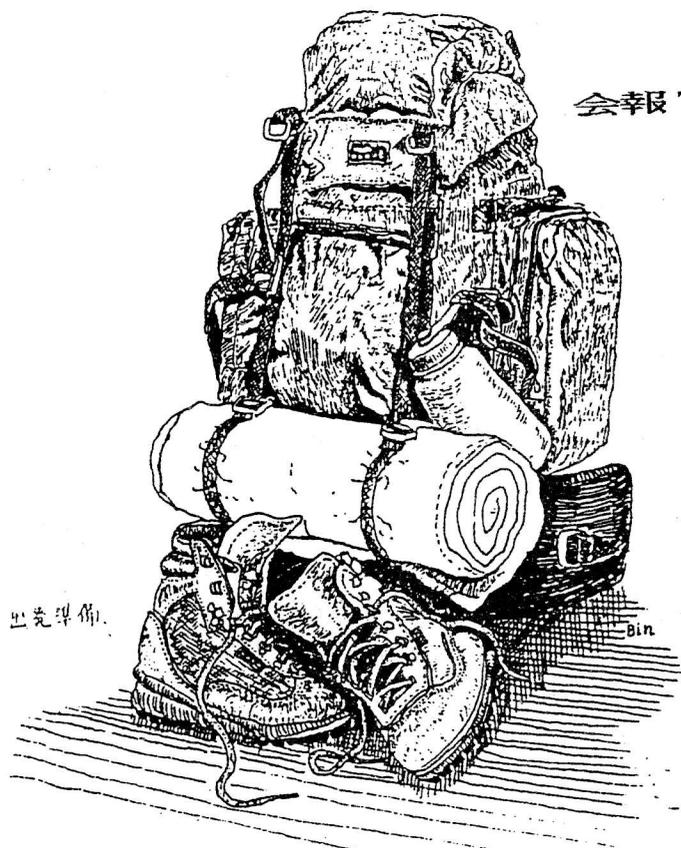


夏まぎと

会報7号 (97夏号)



金沢大学ワンダーフォーゲル部・OB会

OB会会長の挨拶

13期 大島 良治

会員の皆様、この暑い夏、お元気でお過ごしでしょうか。

今年は冷夏という予想があり、クーラーの売れ具合を心配しておりましたが（実は、私の仕事は、冷暖房設備工事です）、結構暑く、杞憂となりました。ハイテク時代になっても、ピタリと当てるのは難しいものようですね。

仕事柄、毎日が「冷房が効かない」という苦情処理の連続で、本当に大変です。「夏は暑いのが当たり前。暑いのがイヤなら、寒い国に行けば！」と、客の前では言えない鬱積を、誰もいない車に戻ってから吐きすてていることもしばしば…。大体エネルギー保存の法則によれば、自分の廻りを涼しくする事は、他の部分（屋外）を暑くする事なので、他人にとっては迷惑な装置なのです。全ての人が無手過ぎるので、都会の真中は夜になっても、昼のように暑いのです。全部クーラーが原因です。

OB会役員会の活動経過 とOB関係情報

(#は日の確定していないもの)

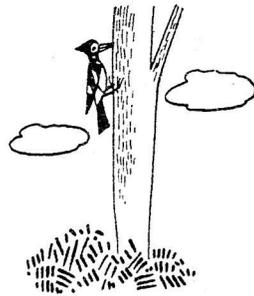
このクーラーの大部分は、フロン22という冷媒を使って室内を冷やしているのですが、近年の地球環境破壊（オゾン層の破壊、温暖化）の要因の一つではないかと言われ、将来使用禁止となります。皆様は、クーラーというものの恩恵を受ける最後の人間となるかもしれません。とは脅かしたものの、冷やす方法は他にもありますのでご安心下さい。人間の知恵は素晴らしいものなのです。いわば人間の勝手が、次々と技術開発につながるのですが、だからといって「勝手」がいつまでもエスカレートしていい訳ではありません。夏の室温は27度以上が望ましいのです。エネルギーの面でも環境に優しく、人間の体にとっても優しいのです。

先日仕事で、白山麓吉野谷村に行く機会がありました。金沢よりは随分涼しい気候でした。沢山の木々に囲まれた涼しい環境は、クーラーを何台設置しても実現できはしません。しかしその時は、吉野谷村のレストランにクーラーを私共が設置してきたのでした。完成後のオープンの日、「何と涼しいんや」と入って来る客を見て、「お前はどの吉野谷へ、クーラーで涼むために来たのか！」と毒づきたくなり、心中で虚ろに反響したものでした。

今回のご挨拶は、天気予報に端を発し、物理学、哲学、そして人間の心理学へと拡大し、ワングル教ワインシュタイン派にそれあらず感化された模様でもあります。

暑い夏ですが、体を鍛える人、労る人、それぞれに思い出多い季節となりますよう祈っております。

- 1月28日 会報6号製本済 (久富)
- 1月29日 会報6号、BH33-37号同時発送
(舟田 西馬 金吉 牧原 阪本)
- 4月# 5万分1地形図作成・所蔵目録上梓
(国土地理院 11期長岡正利氏他)
- 4月20日 OB会役員会通信NO26発送
- 4月30日 小屋酒場打ち合わせ
(辰野 椿川 舟田)
- 5月12日 小屋酒場参加者へ案内送付 (舟田)
- 6月1日 資材購入、ダム搬入 (辰野 椿川)
- 6日 資材ボートで搬入
(現役 山崎 高岩 中野 長谷川)
- 7,8日 初夏の小屋酒場 (10名参加)
モルタル補強、流し、竈設置
旧道補修
- 11日 スポーツ振興課へ作業報告
- 19日 OB会役員会通信NO27発送 (舟田)
- 23、24日 大阪営林局、金沢営林署、犀川国有林を視察 (梅 同行)
- 30日 田村さん小屋より下山
- 7月4日 スポーツ振興課より入金
- 8月2,3日 15期同期会 (伊吹山)
- # 宛名ラベル作成 (名倉)
- # 会計報告作成、会費納入手配 (鳥越)
- # 一言通信葉書作成 (坂尻)
- # 会報印刷 (中川)
- # 製本手配 (北川)



ベルクハイムへのカンパ ありがとうございました

先日、現役が久し振りに部誌「ベルクハイム」を發行し、皆様方にも
 1部づつお送りいたしました。最近の「ベルクハイム」の動きを、1口1.000円を
 深く読んで、そのお礼の費用を、1口1.000円を
 上に回して、多額の費用を、1口1.000円を
 借りて、カンパをいただいた方々（敬称略）

ベルクハイムにカンパをいただいた方々（敬称略）

池本 高島 大金 岩崎 大大 柳磯 鍋川 畔島 伊藤 小藤 金谷 間井 恵所 坂比 帯井 竹中 石倉 名山 金田 藤久 吉多 井村	和彦 誠孜 進雄 岩徹 武次 宏純 啓澄 新一 尚登 圭子 敏司 隆均 裕之 章三 直子 聡美 俊夫	江竜 田村 川島 小出 四藤 伊部 服杉 大島 清家 舟田 三宅 川村 佐藤 安達 小井 村橋 高山 畠谷 水腰 村榎	喜史 昭夫 勇義 万利 博道 千章 和義 良雅 雅幸 節子 毅弘 高代 喜典 敦匠 仲治 潤行 敏四 英智 子郎	北野 登田 富津 合田 村水 清中 山川 森野 辰上 松塚 桐本 樁座 佐川 黒倉 興崎 神難 野波 水田 柴腰 田柴	倫子 郁也 征尚 泰惠 一夫 重功 隆義 康宏 克宣 久子 利弘 正樹 敏隆 明延 利行 白峰 和裕 千佳 祐子	木美 橋稔 川毅 島皓 井益 白勇 島仁 宮孝 吉穂 奥正 松知 山正 小敬 岡一 岩次 小伸 鳥正 荒美 酒教 土泰 石士 鮎石 藤剛 子康
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

秋の山小屋酒場のご案内

9月20日（土）-21日（日）

*参加希望の方は、即返信はがきでご投函いただくか、直接電話にて事務局（☎076-222-9288）へお知らせ下さい。おって詳細をお知らせします。

*現役は19日から21日で小屋作業に入ります。CLは高石君です。

*飛石連休の関係でいろいろな参加の仕方もあるかと思えます。ご一報いただければ、相互連絡などの便宜を図ります。



OB会会計報告

(平成8年12月1日～平成9年6月30日)

《収入の部》

OB会費納入	44,000
ベルクハイムカンパ	395,000
預金利息	746
計	439,746

《支出の部》

OB会報(やまざと) No.6制作費	62,128
〃 郵送料	144,460
〃 人足代	8,000
ベルクハイム印刷代	357,000
秋の小屋作業食費・写真代等	14,087
春の小屋酒場道具代	25,447
〃 食費・備品代	20,896
〃 資材運搬賃他	27,079
3期田村氏小屋番補助	8,438
小屋作業案内等事務局連絡費	34,120
文具費その他	28,002
計	729,657

《差引剰余金》

前回(8.11.30現在)繰越金	1,547,455
収入の部	439,746
支出の部	729,657
差引合計	1,257,544

イワヒバリ



参加希望者からの返信

*田村 昭夫 3期

「やまざと6号」ありがとうございました。
「閉経の妻云々」は「現役の妻云々」の誤りで
した。訂正してお詫び申し上げます。

(編者注；拜啓 昭子さま。ひたすら感服申し
上げます。貴女の右に出る妻は想像できませ
ん。 敬具)

*合津 尚 6期

期日によっては可能性があるので、一応送って
みて下さい。

*村田 泰恵 7期

忙しくて返信が遅れてすみません。山小屋へは
行きたいのですが、肉体労働を考えると、行き
たくても行けません。

*沢田 孝雄 7期

昨年8月、30年勤めた銀行を退職し、関連会社
に再就職しました。保険代理業、商業ビル賃貸、
携帯電話等の販売を主とする会社です。田村先
輩のように新しい世界へというわけにゆかず、
前職の延長のようではささか情けないのですが
あせらず新しい目標を見つけて、楽しい、少し
でも悔いのない人生になればと考えています。
「やまざと」ありがとうございました。毎度編
集子の皆さんの努力熱意には頭の下がる思いで
す。出来る限りバックアップをしてゆきたいと
思っています。

*平村 耕作 9期

「やまざと」6号ありがとう。いつも労作には
頭が下がります。とても楽しく読んでいます。
ところで、白井親分はじめ9期のみんなはどう
しているかな？今度の機会に「山小屋酒場」に
是非参加したいと思っています。久しぶりに会
いたいですね。

*島林 仁司 10期

出来れば参加したいと思っています。

*辰野 隆義 13期

今年の春は、土台補強、及び、カマド、水場の
整備を考えています。でもやっぱり、便所の整
備が急務ではないでしょうか。

春の作業時には、秋のことまで考えて荷揚げを
したいと思います。ダムのボートを利用できる
うちにボッカしなければ。そのため、ボッカで
時間がとられることになりそうです。力自慢の
方は是非とも参加を！！

*大島 良治 13期

いつも大変お世話になりすみません。

高村君と石田君の奥様の手記は本当に感激しま
した。機会があればお会いしてお話し出来れば
と思います。

*吉田 穂積 13期

*上馬 康生 15期

連絡大変遅くなってすみません。体調が回復し
ておれば、春の山小屋へ行きたいと思っていま
す。

(次の便)

前略。OB会役員通信ありがとうございました。
小屋作業はいつもの顔ぶれだけで働き手が
少なく大変だったと思います。

私も速く山歩きがしたいのですが、今夏は無
理です。医者から手術後6ヶ月は運動はダメと
言われています。といっても机の上の仕事は、
じっとイスに座っての作業となり、腰には全く
よくありません。毎日夕方には左足がしびれて
います。残業で遅くなったりすると翌朝起きて
もしびれが残っています。できるだけ早く帰り
休日は横になったりしてゆっくりするには
心がけているのですが、なかなか思うようにい
きません。体験談は今は書けそうにありません。
完治してからにでもと考えています。(編者注



…貴重な体験を書いて！と迫った、冷徹な編集者がいたんです。）

通信にありました「白まだら」はヘビの作業と思われまふ。私も学生時代に一人で泊まっていた頃に見たことがあります。

*松林 知一 15期

「やまざと」ありがとうございます。今冬は下の娘にスキーを特訓。毎週のように鳥越高原に通いました。おかげで現役時代に比べ、少しはスキーの腕（足）も上がったようです。今度OB会のスキー合宿をやりませんか。



*間所 新一 15期

現在神奈川在住の為、なかなかBHへ行くことも出来ないませんが、やまざとは毎回楽しく読ませてもらっています。いつか行きたいとの希望を忘れないよう、案内を見させて頂きたいと思ひます。

*松縄 宏 15期

行ける行けないは判りませんが、小屋作業に汗した昔を想ひだします。

毎度毎度熱心に執筆され御苦勞様です。負担にならない様やって下さい。

(次の便)

拝復 小屋作業のご案内拝受致しました。残念ながら土日に休暇が連続して付けられず行けません。また次回（毎度同じ繰り返しの気がして自分ながら残念）を期待する処です。

それにしても貴女のバイタリティーには敬服するのですが、どこからその元気が湧いてくるのか、私にも少し伝授願う処です。当日の好天であることを祈っております。安全無事な小屋作業を終えんこと、またみなみな様益々のご健勝をお祈り申し上げます。 敬具

*金井 澄 15期

やまざとありがとう！偉大な事務局長を送り出している15期の一人として誇りに思っています。

山小屋ぜひ行きたいのですが、またダメかもしれません。でも夢を見るためにも案内をお願いします。

(次の便)

前略 初夏の山小屋酒場の案内ありがとうございます。残念ながら所用のため又も行けそうにありません。家の建て替えや雑事に追われあくせくした日々を過ごしています。ザックに倉谷の思い出を一杯詰めて、伊吹山に持ってきて下さい。15期会での報告を楽しみにしています。なお同封のビール券を作業隊の皆様ウガイ用にでも使っていただければ幸いに存じます。皆様によろしくお伝え下さい。安全の完遂・大宴会を明石の地よりお祈りしています。 早々

*坂尻 忠秀 15期

追悼集本文ようやく刷り上がりました。送ります。とはいってもこの後写真ページ、表紙、製本、発送とまだまだ続くと思ひますが、よろしくお祈りします。

なお5月8日から6月6日までの間、ヨーロッパとアメリカを回る旅に出ます。山小屋酒場は失礼します。

*舟田 節子 15期

玄関にうず高く発送物を積み上げた後、私は可愛い現役4人に、手作りの加賀料理をご馳走してあげました。カニ真蒸、タラの子付け、甘エビの刺身、合鴨の治部煮に、白子のおつゆ…。特に白子は極上品を奮発してあげました。

…ところが、京子ちゃんの様子がおかしい。私がお茶を入れに行っている間に何か言われたみたい。「男の味はどう？」とか「これを食べると男が欲しくなるぞ」とか（…これ想像）。ミセスの私、全然気が回らなかつた。乙女心を傷つけたみたいで…気にしています。

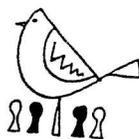
白子を100%食材としか思わなかつた私は、やっぱり…。

*椿川 利弘 18期

松任から山中町までの毎日の通勤途中に、白山を見ることができます。天候、場所、時間等でいろいろな姿を見せてくれますが、冬の晴れた日の朝、小松付近で見るのが一番だと思います。

*岡部 伸一 18期

*鳥越 伸博 23期



*吉田 直子 28期

数年前より溪流釣りにハマっています。卒業してから10年になろうとしているのに、学生時代と根本的に変わらぬ自分に苦笑しています。「やまざと」は昔を懐かしむというより、OBの現在の姿を垣間見ているようで、楽しんで読ませてもらっています。

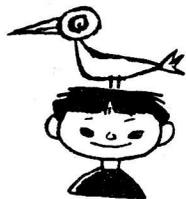
同期(28期)や近い期の方々、いかがお過ごしでしょうか。

*野田 和裕 30期

前々から一度参加したいと思いつつながら、バタバタ続きでちっとも参加できません。案内を送ってもらっても参加の保障はないですが、とりあえずよろしく願います。

*柴田 祐介 37期

やまざと6号ありがとうございます。懐かしい名前を行間に見つけ、ワンゲル以外の学生生活を思い出しておりました。誰であろう、宮本憲一氏、その人です。氏(では他人行儀すぎるので敬愛の念を込めて、「ケンちゃん」)の著書にはゼミで苦労させられ、よくし審に遅れたものです。あんまりワンゲルに関係ない話ですいません。



非参加者からの通信

*佐古 文男 2期

*登内 郁夫 3期

今年はまだ山小屋酒場にはお伺いする時間はとれそうもありません。あと2-3年後は思っております。酒量も体力もだんだん落ち目となって来ております。

金沢でうまい酒を飲みたい!!と思っております、いつでも。皆様にお会いしたい!!

*池本 和彦 3期

春の山小屋酒場へ参加したいのは山々ですが、なかなか出来ません。少しばかりですがカンパしました。頑張ってください。

*森島 稔 4期

'96 冬号ありがとうございます。いつもながら、たくさんの原稿をていねいに編集されていて、読みごたえがあります。ご苦労様です。今年から、女房と近くの山への散歩を始めようと思っております。

*川島 勇 5期

(残念ながら)一度春の山小屋酒場に泊ってみたいのですが、参加できません。皆様のご活躍、陰ながらお祈りいたします。

*大崎 進 6期

勤務先の電話番号がダイヤルインに変わりました。

*中川 皓三郎 6期

田村さんがおられる時に、一度ぶらりと山小屋に訪ねてみたいなあと思っております。いつもお世話になりありがとうございます。

*篠島 益夫 8期

平成8年12月より松下電工(株)からナショナル住宅(株)に転籍して、中国・四国営業部(岡山市)

勤務となりました。

アルプス山上の山小屋は無理ですが、住まいとアパート、賃貸マンションなら任せて下さい。

*白井 勇 9期

拝復 やまぎとNO.6ありがとうございます。雑事に追われて御礼が遅れましたことをお詫び申しあげます。

田村大先輩を軸とするBergheimに関わる多くの方の文章を拝読し、ふと室生犀星の”ふるさは遠きにありて思うもの そして悲しくうたうもの…”の一部を思い出しました。「ふるさと=Bergheim」から自分が段々と遠くなっていくような、そんな寂しさを感じました。



*伊藤 博道 9期

「ベルクハイム」受領しました。ありがとう。カンパ分、僅かですが、二千元送金いたしました。皆さんのご活躍を祈ります。

*山中 重夫 9期

*杉森 和義 11期

部誌・会誌ありがとうございます。号数を増す毎に、待ち遠しくなっている今日この頃です。先日、越前海岸の方へ”重油除去”のボランティアに行ってきました。一部不純な動機もありましたが、作業終了後のスガスガしさは、日頃のストレス解消になったかと思っております。

*長岡 正利 11期

天山の北、カザフスタンにいます(仕事)。首都アルマトィ(旧称アルマアタ)は標高800m位で、このすぐ南にクンゲイ・アラタラ山脈の5000m近い白雪の峰々が延々と連なっています。3月下旬はどこを見ても雪景色だったものが、4月に入って1日降り続いた雨の後、急に暖かくなって、市内の鬱蒼たる楊や楓の並木が一斉に緑に変わりつつあります。社会不安から一触即発の暴動の危機を潜在させているとはいえ、訪問者には実に良い所です。

*伊藤 純治 13期

*小島 敬 17期

NIFTY-SERVE CZD10674

FAX 052(892)1224

インターネット・メール

TAKASHI KOJIMA@gw.toyotsu.co.jp

*久富 象二 20期

6月7日は我が社の美女達からバーベキューの熱い(!!)お誘いを受けておりまして、私としてはそちらへ参加する気持ちを固めております。美女達からのお誘いがあります故、あしからず。諸般ご賢察下さい。

近況報告

5月3-5日は藪のメンバー+4名、総勢9名で岐阜県側から(スーパー林道口-三方岩-国見山) 茂へ行ってきました。天候は今一つではありましたが、6度目の登頂となりました。貴姉と会ったら、オレンジとレモンティーを差し上げようと用意しておりましたし、メンバーでお掛けする言葉も考えておりました。

現在18日の「白山サバイバルマラソン」に向けて調整中ですが、転んで(ワンデリングの途中)雪の塊で打った胸が少し痛く、完調ではありません。

(アネさんはね、4-5日で冬瓜平からの往復だったから、どのみち会えなかったと思うの。それより、藪でコンタクトレンズはふっとぶ、プラスチックブーツの底は剥がれだす…で、超悲惨な山行だったわ。あれに比べればどの山もチョロク思えるのが、せめてもの慰めよね。)

*石地 隆司 23期

一度、倉谷でイワナ釣りなんぞやってみたいとは思っております。

*高橋 伸治 25期

毎回、連絡ありがとうございます。残念ながら遠方で今回も参加出来ません。ベルクハイム誌

へ三千円カンパします。なつかしく読まさせていただきます
いただいています（私も昔ベルクハイムの編集
をしました）。

*藤田 章三 26期

仕事柄3月は忙しく、たいへん遅くなってしま
いました。誠に申し訳ございません。

参加できる時があったら是非行きたいと思っ
ております。その時までよろしく願います。

*島山 潤 26期

山スキーを中心とした山行を続けています。二
人目が誕生し、今年も子供を背負っての登山に
なりそうです。転勤により住所変更しました。

*土井 泰彦 28期

ベルクハイムお送りいただきありがとうございます
ました。私は28期ですが、ベルクハイムが発行
されておらず残念です。一言、プロフィールに
似顔絵が載るのが夢です。今後も発行に力を注
いで下さい。

*高木 美保 29期

御無沙汰しております。今126日ぶりにペル
ーの人質が解放されたというニュースを聞きな
がら書いています。いつもお便りを頂くばかり
で返信も出さず申し訳ありません。実は事情が
あって急に引っ越すことになりバタバタと
多忙で...この際、私としては金沢へ引越したか
ったのですが、塾の都合がつかず結局市内での
引越となりました。久しく金沢に行っていない
...一年前のゴールデンウィークからだ。また顔
をださせて下さい。（古い土蔵造りの大きな家
です。北アのついでにお立ち寄り下さい。10人
は泊られます。）

*不動 良輝 30期

（お忙しい中いつもお世話に相成りありがと
うございます。お送りいただきました書籍小包い
つもお手数かけ申し訳ありませんが、良輝は三

年前から左記の名古屋に行っており自宅にはお
りませんので、今後はそちらの方へ願いま
す。父）

*鮎川 剛 32期

住所変更しました。勤務先は変更ありません。

*石川 明弘 36期

この度住所が変わりましたのでお知らせします。
田村さんは今年も修行されているのでしょうか。



（事務局長たる舟田への年賀状なのでどこまで
を私信・公信とすべきか？近況報告になりそう
なものを若干紹介）

*前田 達男 顧問

事務局長さんご苦労様です。冬合宿、一日遅れ
で参加してきました。3年で卒業という雰囲気
少しは変えないといけないと思うのですが。

*北 正昭 3期

折にふれいただいた「石川県の山」をながめて
あれこれ思いをめぐらせております。本年も元
気ががんばって下さい。

小生あいもかわらず正月酒を飲みつつ、賀状を
したためております。

*稲葉 正己 5期

OB会のお世話感謝しています。アテにならぬ
会員ですが今後ともよろしく。

*中山 美津枝 7期

白山、口三方岳、奥三方岳、大倉岳、富士写ヶ
岳（以上石川県）越知山、金毘羅山、越前大日
山、平家岳（以上福井県）、武尊山（群馬県）
妙高山（新潟県）以上が昨年踏破した山です。
本年も北陸百山を目指してがんばります。

（以上ご主人）

昨年はお覧のような山行きでした。本年もぼちぼちこんなところかも。

*青柳 健二 11期

昨秋のベルクハイム行は参加できず残念でした。またの機会を楽しみにしています。



*小山 清 11期

OB会のお世話本当にご苦労様です。昨年も剣岳を眺めに大日岳に数回通いました。

*山内 政司 16期

OB会行事に参加しようと思いがちなかなか。勝山からは決して遠くはないと思っているのですが、やはり腰が重いのでしょうか。今年こそは参加します。よろしくお願ひします。

*松下 和隆 早苗 20期

11月に出張でピッツバーグ(米国)へ行ってきました。きれいな町ですがとても寒い。-7度は冬山を思わせるきびしさでした。

*中川 晃成 23期

ほとんど印刷しか仕事ができず申し訳ありません。印刷は何とか10日までには製本に出します。相変わらず仕事が遅くてすいません。

*辻村 善徳 25期

ひと昔?前とくらべめと山へ行く気力、体力共なくなってきたかなと思ひながら、毎回の「やまざと」で舟田さんや他の皆さんの活躍ぶりに刺激されて山へ想ひをはせています。今後共OB会の発展にも協力していきたいと思ひます。OB会の皆様もお元気で。今年の冬は槍へ行こうと思ひています。

*小屋酒場の打ち合わせ

4月30日(水) ココス元町店 辰野 舟田 椿川

参加希望返信は21通+役員あたり

現役は5月31日から6月2日か新トレ

新主将は40期山崎君 小屋作業は秋を予定している

スポーツ振興課からは昨年同様30万円の補助金あり

辰野さんはお父さんの49日忌明けまで動けず

ダムのボートが修理中。期日は遅い方が使用可の確率が高い(結局5月20日修理済)。

秋の作業分も見込んで荷揚げをしておきたい。

登山道修復-前進基地を設けないと上部の整備は無理。

昨秋の作業では、現役がザックを担いでの下山が危ないと嫌がっていた。

秋の作業の下準備として、前進基地までの整備を行う。

大島、岡部の都合で日を決定する。

大島、辰野で、資材を検討。岡部、椿川資材買い出しとダムへ搬入

椿川前日の金曜日午後にはボートで資材を運搬、現役に手伝いを要請

舟田、参加希望者に案内を発送

